

統計月報

統計月報 令和元年7月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coccan.jp/>

～職業紹介事業の実績(6月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和元年6月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は992件(前年同月1,287件)、295件の減少(△22.9%)であった。

窓口紹介件数は892件(前年同月1,072件)、180件の減少(△16.8%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比78件の減少(△8.9%)、長期は102件の減少(△51.0%)であった。

図1 窓口求人件数の同月比較

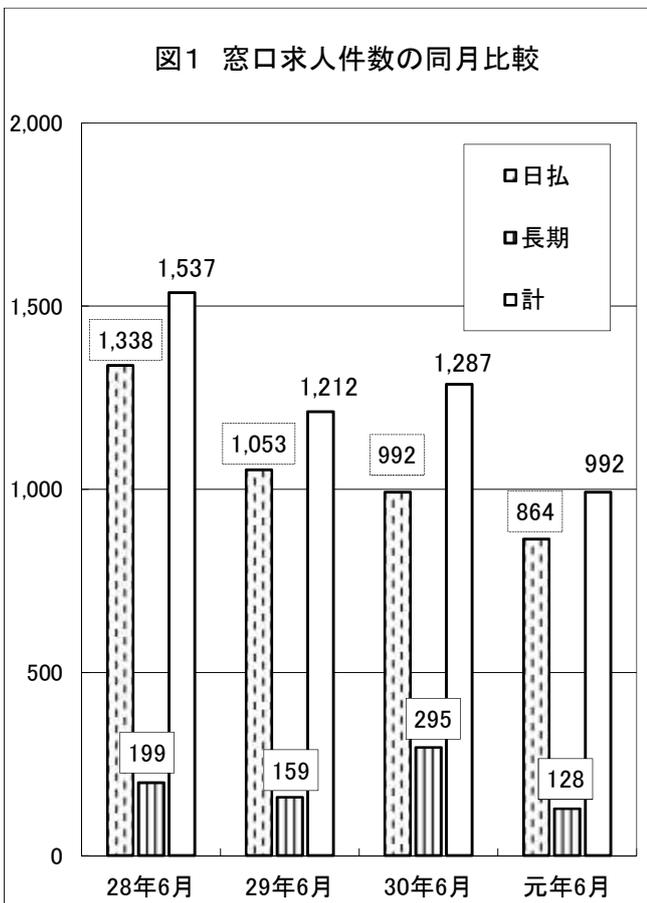
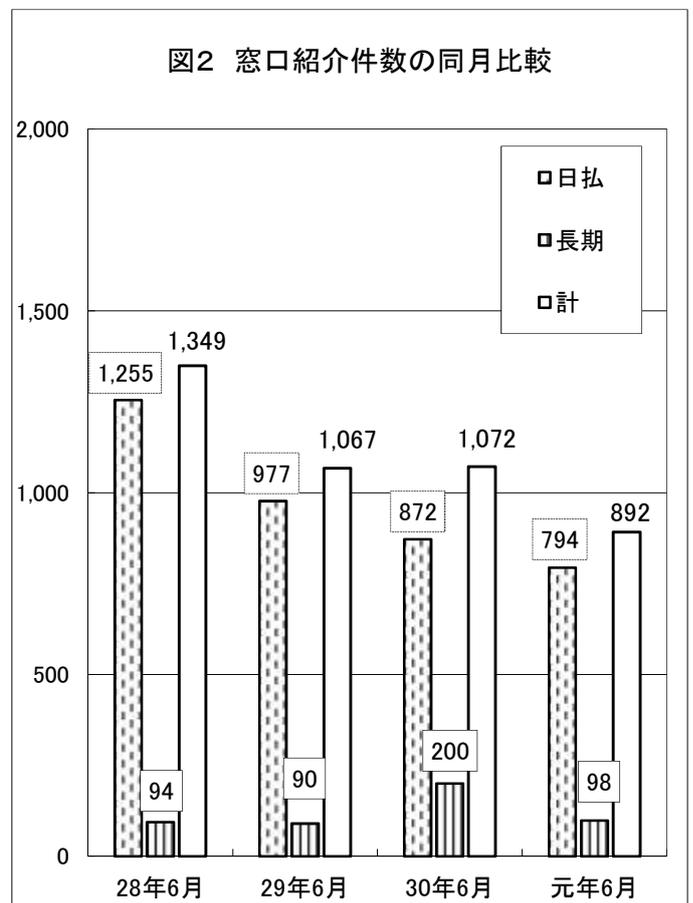


図2 窓口紹介件数の同月比較



窓口求人	28年6月	29年6月	30年6月	元年6月	前年比	増減率(%)
日払	1,338	1,053	992	864	△128	△12.9
長期	199	159	295	128	△167	△56.6
計	1,537	1,212	1,287	992	△295	△22.9

窓口紹介	28年6月	29年6月	30年6月	元年6月	前年比	増減率(%)
日払	1,255	977	872	794	△78	△8.9
長期	94	90	200	98	△102	△51.0
計	1,349	1,067	1,072	892	△180	△16.8

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

(2) 紹介区分別

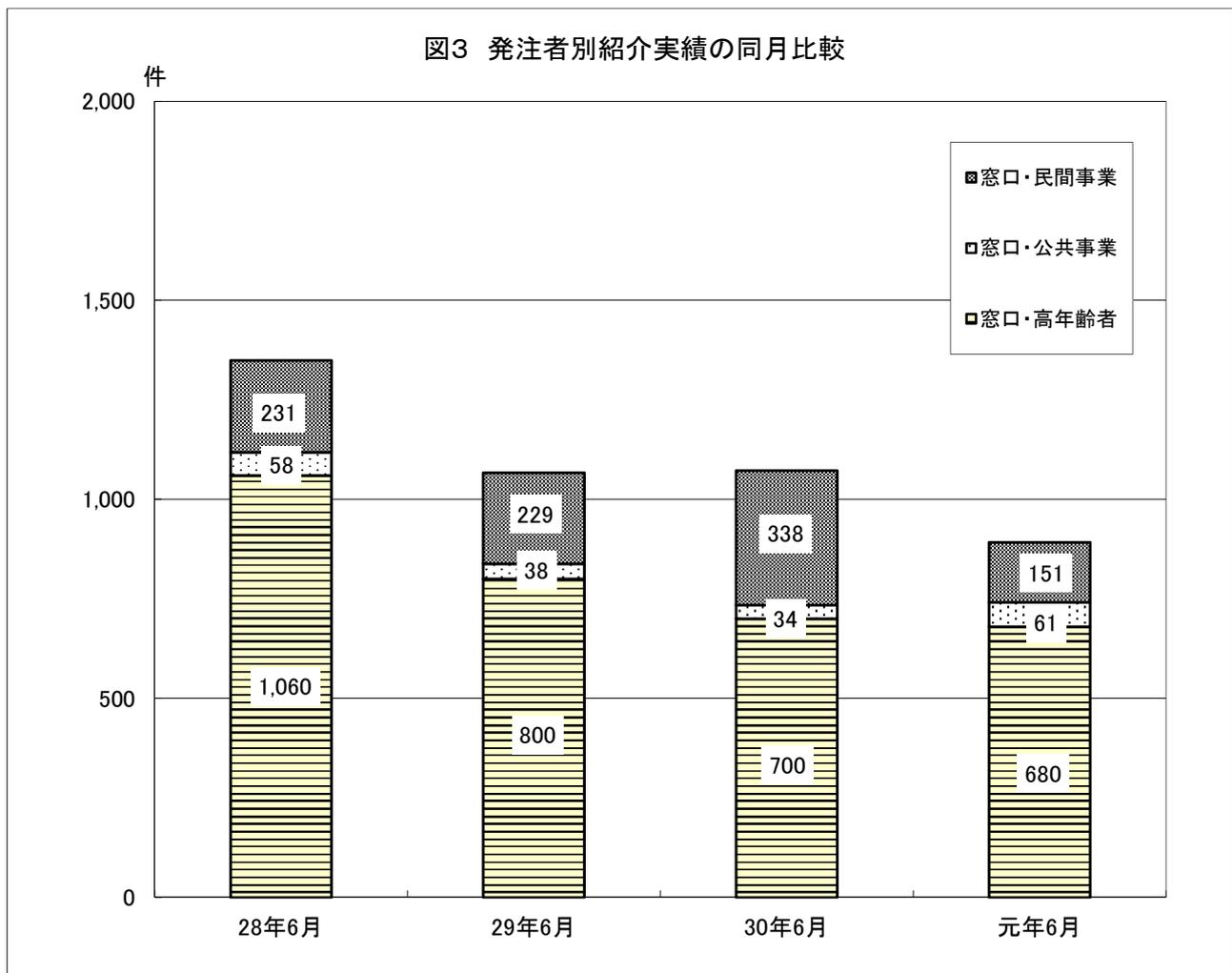
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は187件の減少（前年同月比△55.3%、日払は57件の減少、長期は130件の減少）
- ②「公共事業」は27件の増加（前年同月比79.4%）
- ③「高年齢者特別就労」は20件の減少（前年同月比△2.9%）

窓口計では、180件の減少（前年同月比△16.8%）となった。



	28年6月	29年6月	30年6月	元年6月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	231	229	338	151	△187	△55.3
窓口・公共事業	58	38	34	61	27	79.4
窓口・高年齢者	1,060	800	700	680	△20	△2.9
窓口計	1,349	1,067	1,072	892	△180	△16.8

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和元年6月の紹介実員数（＝窓口計）は図4のとおり798人であった。（前年同月880人）民間事業では、日払の紹介実員数は81人（前年同月138人）と長期は3人（前年8人）であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.2人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		30年6月	元年6月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	146	84	△ 62	△ 42.5
	公共事業	34	34	0	0.0
	高年齢者特別就労	700	680	△ 20	△ 2.9
紹介実員数(窓口計)		880	798	△ 82	△ 9.3

～生活相談・応急援護事業の実績(6月)～

(1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和元年6月の相談受付件数（＝相談数（計））は図5のとおり135件で、30年6月に比べ31件の減少（△1.1件/1日平均）となり、114か月連続のマイナスとなった。新規来所件数は13件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均			
	30年6月	元年6月	増減数	増減率(%)	30年6月	元年6月	増減数	
受付	160	129	△ 31	△ 19.4	7.6	6.5	△ 1.1	
新規	3	13	10	333.3	0.1	0.7	0.6	
内 訳	医療相談	2	1	△ 1	△ 50.0	0.1	0.1	0.0
	生活保護等	1	1	0	0.0	0.0	0.1	0.1
	労働相談	17	15	△ 2	△ 11.8	0.8	0.8	0.0
	応急援護	81	61	△ 20	△ 24.7	3.9	3.1	△ 0.8
	その他相談	65	57	△ 8	△ 12.3	3.1	2.9	△ 0.2
相談数(計)	166	135	△ 31	△ 18.7	7.9	6.8	△ 1.1	

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比17件の減少(△38.6%)、給食相談は5件の減少(△26.3%)、物品相談は1件の増加(7.1%)、交通費相談は1件の増加(25.0%)となった。
 なお、6月の開所日数は、本年度は20日間、30年度は21日間、29年度、28年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

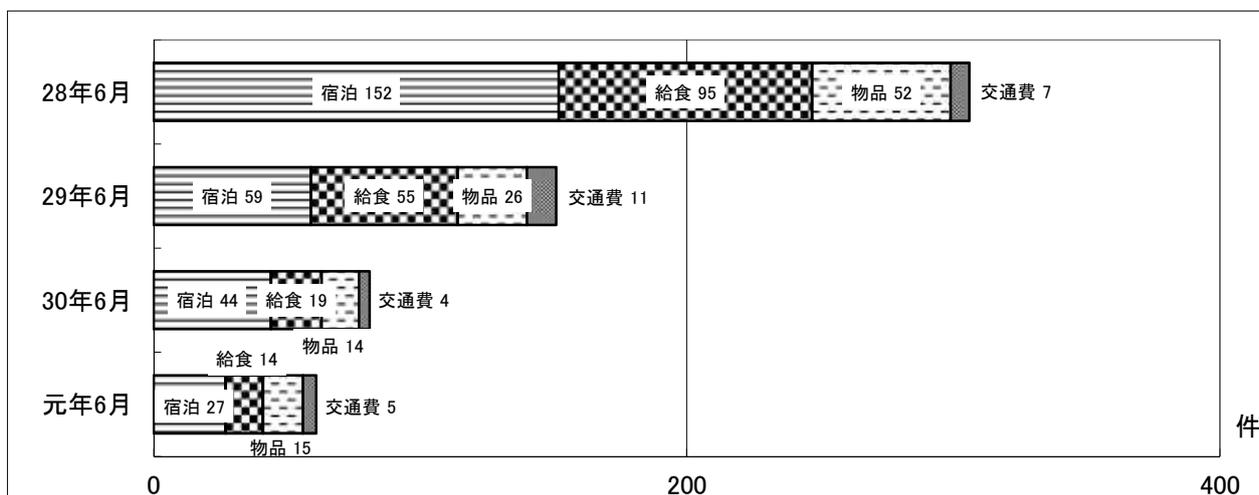


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

